

発明家・発明企業



(株) 和興計測

上下水道などの公共設備や石油化学・鉄鋼などの重化学工業を支える液面計測器やフロートスイッチの開発・製造を50年間手がけています。新製品の開発にも積極的で、平成29年（2017年）には清水建設（株）、町工場2社と共同で、屋根裏などの撮影に適した「PanoShot R」を開発・販売しました。



佐々木工機（株）

金属切削加工を得意としながら研究開発にも力を入れています。川崎市産業振興財団が主催する産学連携研究会に参加して最先端の研究機器を開発する一方で、川崎市知的財産交流事業にも参加し、平成27年（2015年）には（株）ミットヨの特許を活用した「真空吸着ツールスタンド」を開発・販売しました。



(株) アステム

「光」技術を医療分野などに応用し、様々な機器を社員のアイデアを結集して開発しています。代表的なものに、脳内の血量変化を「見える化」するセンサーやLEDを使った果物の非破壊糖度測定器などがあります。なお、製品の製造は高津区などに立地する町工場などに委託しています。



(株) 伊吹電子

大手電子機器メーカーの組立を行いながら自社製品の開発も手がけています。耳の不自由な方向けの携帯型音声拡聴器「クリアーボイス」は、一般的な補聴器のユーザーが不便と感じる点を克服した製品で、国内外の役所、金融機関、病院などの窓口で使用されています。



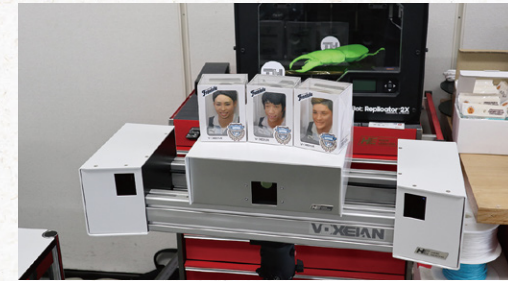
(株) ニコ・ドライブ

足に不自由を持つ方が気軽に車を運転できるアイテム「ハンドコントロール」を開発しました。車のアクセルとブレーキを手だけで操作し、足を使わずに運転できます。社長自身も車椅子を利用しており、当事者としての経験が開発のヒントになりました。



(株) グリーンテクノ

「かわさきマイスター」に認定された社長の静電気の知見に魅力を感じて多くの研究者が集まり、様々な製品を開発・製造しています。「電池式帯電ガン」は、単3電池4本で安全に25,000ボルトの静電気を発生させる実用的な製品で、全国の警察鑑識係や小中学校教育の現場で愛用されています。



(株) 浜野エンジニアリング

物体を立体的に読み取る3Dスキャナを「かながわサイエンスパーク」で開発し、岡山の関連会社で製造しています。3Dスキャナの技術力の進歩はめまぐるしいですが、その最先端を歩んでいる企業で、その技術の普及にも積極的です。川崎フロンターレ選手のフィギア製造にも協力しています。



川崎市では、市内ものづくり企業の製品・職人、発明への取組を広く知ってもらえるように応援しています。次のマークを見つけたら注目してね！

川崎ものづくりブランド
川崎から生まれた優れた工業製品をブランド認定して世界に発信しています。

かわさき基準 (KIS)
高齢者や障害のある方の「自立支援」を中心とした「かわさき」独自の8つの理念にもとづき、革新的な製品を認証しています。

かわさきマイスター
「手」や「道具」などを使いこなし、優れた技術・技能を発揮して生活を支える「もの」をつくる現役の市内の職人を市内最高峰の匠「かわさきマイスター」に認定しています。

川崎市知的財産交流事業
大企業などが持つ開放特許・ノウハウなどの知的財産を中小企業へ移転し、市内中小企業の新製品開発などを支援しています。